

# Surly Rack Instructions

## (サーリーリアラック取り付け説明)

素晴らしいサーリーリアラックの世界へようこそ。ラックの取り付けを試み、次なる冒険のストーリーを思い描く前に、大半の新しいサーリー製品でお客様の役に立つであろう以下の情報をお読みください。

サーリーのラックは4130クロモリ鋼で作られており、10mm径で3種の異なる肉厚構成となっています。高い荷重のために肉厚のチューブを、軽量化のために肉薄のチューブを・・・といった具合です。適切に組み立て取り付けられたラックは、36kgの積載重量を誇ります。弊社の4130自転車フレーム同様に、ラックも腐食を防ぐため粉体塗装を行う前に内外共にリン酸塩処理が施されています。より長く錆を妨げるためにラック内部にあまに油やポーシールド\*、フレームセーバー\*、エンジン用噴射式オイルなどを塗るのは良いアイデアです。

\*日本ではWAKO'S ラスベネやKURE 6-66などが一般的です。

付属のステンレス鋼製ハードウェアは耐腐食性と頑丈さから選ばれています。私たちは市場の様々な種類のフレームに幅広く対応し、お客様を混乱させることのないよう意志を持って全てのハードウェアを同封しています。ラックの高さは調節が出来るので、大部分の26-29インチのホイールを履くロード並びにオフロードフレームに合うと予想しています。

ラックを取り付ける前に全ての工具と完璧な取り付けに必要なハードウェアを確認して下さい。

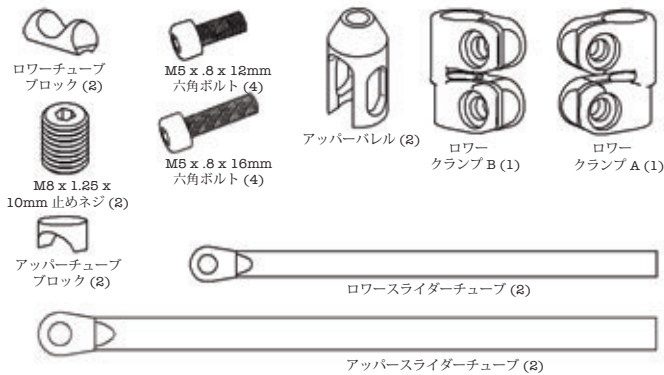
### 必要工具：

4mm アーレンキー  
グリース  
木槌

5mm x .8 ネジ (フレームのタッピング用)  
金ノコ (アッパーライダーチューブの切削)

### ハードウェア：

(2) M8 x 1.25 x 10mm 止めネジ  
(2) アッパーバレル  
(2) アッパーチューブブロック  
(2) ロウチューブブロック  
(2) アッパーライダーチューブ  
(2) ロウライダーチューブ  
(1) 左用ロウクランプ  
(1) 右用ロウクランプ  
(4) M5 x .8 x 12mm 六角ボルト  
(4) M5 x .8 x 16mm 六角ボルト



### 取り付け説明

1. ラックの取り付けに適した場所を探して下さい。綺麗にされたワークベンチがベストです。散らかった場所で行うと小さな部品を失うかもしれません。作業台の上を上逆さまにしてラックを置いて下さい。ラックの前側は図1のように作業台の端から突き出す感じです。



図 1

2. 左右のロウクランプをラックの上に取り付けます。クランプ内側のくり抜かれた部分にグリスを塗って下さい。木槌を使ってそれぞれのクランプをラックに差し込んでいきます。座り部分はラックに対して外を向くように入れていって下さい。またクランプのスロットはラックのスロットと一列に並ばないといけません。クランプの挿入が困難な場合、1)ドライバーのブレード部分でクランプをわずかに広げるもしくは2)"ベニートリック"を行使：a)クランプのねじ切り穴に適当な5mmボルトをねじ込む b)クランプスロットに薄めのコインを部分的に差し込む c)差し込めるようにクランプが広がるまでコインに向けてゆっくとボルトをねじ込んで行く (図2参照)



図 2

3. ロー-sliderチューブをクランプに差し込みます。図3を参照ください。12mmキャップスクリューにグリスを塗り、一部をクランプにねじ込みます。決してきつく締め込まないで下さい。



図 3

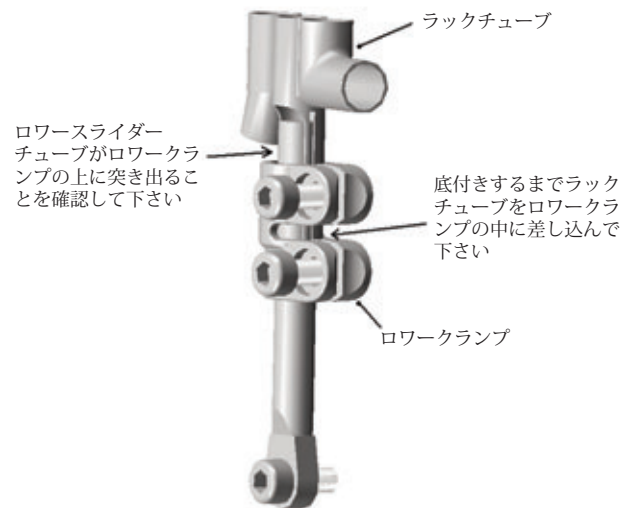


図 3-2

4. 8mm止めネジにグリスを塗り込み、アッパーバレルに5-6mmほどねじ込みます。  
 5. アッパーバレルの中にアッパーチューブブロックを落とし込みます。チューブブロックの平らな面が止めネジに向き合うよう差し込んで下さい。ブロックの半径はバレル内側の曲線に合わせて下さい。図4を参照ください。



図 4



図 4-2

6. 図5のようにアッパーバレルをラックチューブに載せます。



図 5

7. 図6のようにロワーチューブブロックを差し込みます。



図 6

8. 図7のようにアセンブリの中にアッパーライダーチューブを差し込みます。ラックをフレームに取り付ける間、アセンブリが一体化するよう止めネジをねじ込みます。ただ調整が出来る程度には遊びがないといけません。

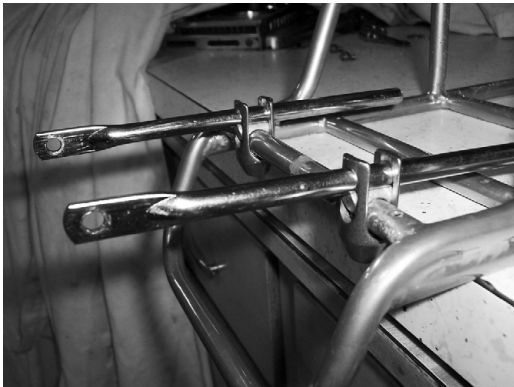


図 7



図 7-2

9. 16mmキャップスクリューを使ってラックをフレームに取り付けます（もちろんグリスを添付してからです）。高さや角度が決まるまでねじは緩めにしておいてください。アッパーハードウェアはフレームの取り付け穴の幅にあわせてラックチューブ上をスライドします。高さの調整は：ラックを低く設置することで荷物を載せた際、重心が低く抑えられます。タイヤ、フェンダーとの間に十分なクリアランスを取って下さい。適切な高さが決まったらロワーランプのハードウェアを締め込んで下さい。地面に対して平行になるよう、ラックの角度を調整して下さい。角度が決まったら止めネジを締め込んで下さい。取り付けの最後に16mmのキャップスクリューを締め込んで下さい。

10. ボルトは確実に締め込まれているか定期的に確認して下さい。  
適切な工具や知識、正しく行程を進めて行く注意力が欠けていると思ったら、地元の親しい自転車整備士に手伝ってもらって下さい。予備の部品は破損したり何かしら紛失した際に使って下さい。

## Limited Warranty:(制限保証)

十分に使ったものは破損、もしくは消耗します。それは我々の手に余る症状です。サーリーの製品は購入日から1年間製造または設計上の欠陥がないことを保証します。通常走行の状況下では破損しないことを保証、あなたが自転車に乗ってとった行動には責任を負いません。一方正しく取り付けられず破損、もしくは設計に反した使い方で破損した製品にも責任を負えません。何かしら思い通りに動かないという症状があれば、私たちに問い合わせてください。サーリーの製品を壊してしまったら白状してください。乗り続けられるよう交換品を用意出来ると思います。

残念ながらペイント関係も保証の対象外ですし、私たちのある製品の欠陥により引き起こされたお客様自身もしくは他のお客様の製品への損害保証も負えません。最後になりますが製品に改造を施したり手入れを怠る方に対しても責任を負えませんし、そういった使い方をされている間に起こったことにも責任を負えません。

保証を受ける必要が出てきたら購入を証明するレシートと共に必ず購入されたお店に返品してください。止ん事無き事情でこれが不可能な場合、電話もしくはメールをいただければ再び乗れるよう最善を尽くします。

**Surly™**

6400 W. 105th St.  
Bloomington, MN 55438  
877.743.3191

**[www.surlybikes.com](http://www.surlybikes.com)**